

子育フ ジャーナル



発行人 四ツ金雅彦
公益社団法人 全埼玉私立幼稚園連合会・幼児教育センター
全埼玉私立幼稚園PTA連合会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-13-21 私学会館新館
TEL 048(863)7811 FAX 048(863)7761
<http://www.youchien.ed.jp>

No. 79
2015(H27)年
11.1

「生きる力」を育む幼稚園教育

子どもの心を育てる さまざまなもの経験



(公社)全埼玉私立幼稚園連合会
名誉会長 平原 隆秀

毎年、金木犀の香りに秋の訪れを感じる時期になると、幼稚園では運動会の準備が始まります。運動会の日が近づくにつれ、先生の指導にも次第に熱が入り、その期待に応えようと練習に励む子どもたちの姿はとても眩しく目に映ります。

先日行われた運動会では、祖父母も含めて家族総出で応援する微笑ましい姿を多く目にしました。家族に見守られるなかで、競技に演技に精一杯の練習の成果を見てくれる子どもたちです。

「初めての運動会」となる年少組の子どもたちは、は

じめは一列に並ぶことさえひと苦労だったものの、本番では家族が心配そうに見守る中で上手に整列し、演技・競技に取り組むことができます。

こうした運動会や発表会等では、保護者の皆さんに見て頂けるのは「本番」の姿だけなのですが、その行事に向けての活動や取組みの中にこそ、人として育つための多くの要素を含んでいます。

友だちと力を合わせてひとつ活動に取り組むことにより協調性や連帯感「上手になりたい」と繰り返し努力することで向上心や達成感など、育つことが期待できます。

上手くできず悔しい思いをすることがあるかもしれません。それでも、あきらめずに自分なりに努力して最後までやり遂げることで、

じめは一列に並ぶことさえひと苦労だったものの、本番では家族が心配そうに見守る中で上手に整列し、演技・競技に取り組むことができます。

家では、甘えてばかりでまだまだ幼いと思っていたわが子が、幼稚園の行事で一生懸命頑張る姿に、思わず感動する保護者の方が多

いはずです。

この秋は、ご家庭でも親子でスポーツや芸術、自然に親しみ楽しい時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

子どもにはさまざまな発達上、能力上および環境上の個人差があります。四月生まれと三月生まれの子との間には約一年間の開きがあるし、植物に早生と奥手(晩熟)があるように人にも持つて生まれた特質があります。

よほど環境や個人条件に差がない限り、成長過程で一時的に差があつても、いずれはほぼ同じレベルに到達するようになつております。但し体験しないことは発達しないし、能力以上のことを無理強いしても十分に発達しません。何事も能力の範囲内で、興味を持ったときに楽しんで遊ぶことが大切です。



「たいへんだつたけど、頑張ってよかつた」「みんなと一緒にできて楽しかった」と感じることが何よりも大切なことがあります。

お子さんのこうした内面的な成長を、保護者の方にお伝えするのも園行事の目的の一つです。

シリーズ 子育ての知恵⑬
待ちましょう 小山 一宏

親はにこにこ、子どもはいきいき「親の「なに」が子どもをそうちさせたか

原因は子どもの側だけ
にあるとは限らない

なぜ子どもがいうことをきかないのか、なぜ早く片付けないのか、なぜ勉強に集中しないのか、毎日の生活で子どもに何度となく、「なぜ!」と思うことがあるでしょう。

場合によっては直接子どもに「なぜなのが答えてごらんなさい」と詰問することもあります。でもこれは無理な話です。子どもが「ぼくはこうだからできないんだ」となどと言ふはずはないのです。かりに言つたとしてもたいていはいい訳で、親の納得できる理由ではないはずです。なぜなら「なぜ」と問うのは事の原因を子どもの側だけに求めようとしているからです。むしろ親の「なに」が

そうさせたかを、胸に手をおいて考えてみましょう。感情的になつていなければ、期待しすぎていないか。たいていは思い当たることがあるはずです。

あなたのいいとこ、たくさんあるよ!

一般的に子どもを怒っているとき、自分が小さいときに親から怒られた同じ方法で怒っていることがあります。そのときは自分が感じたと同じ恐怖感や不安を今、子どもに与えているのです。小さいときに自分がした、もともた、ぐずぐず、びくびくなど、自分のふがいな姿を子どもに見つけて、いらだつているのです。また親は、自分が得意なことをなんで子どもができないのかと思いつくのです。親の得意な面か

ら子どもの欠点を見るのです。すると親はそのことに精通しているのでついこまかく厳しく子どもを見るようになります。少々のことでは満足しません。高いものを要求します。その結果最初はなんとか必死でついてきた子どももイヤになつてしまい、とてもできないと諦めてしまいます。さらに自分のできなかつたことを子どもに期待するのも期待過剰になります。

親が知らない分野だけに子どもにはお手本がないかもしれません。違った意味でプレッシャーになります。いずれも「なぜ」とつて怒るのは、親の一方的な事情なのです。「腹だけは自己中心のパロメーター」とは私のつくった言葉です。

腹を立てるのは、自分

幼稚園と子どもと親

新年度が始まって半年が過ぎましたが、ご家庭での「生活リズム」は確立されていますか。子どもの健やかな成長には「食事・運動・睡眠」の正しいリズムが大切です。生活リズムが確立すると生活が安定し、発達の土台が作られます。その中で友だちと楽しく遊び、幼稚園では幼稚園ごとにリズムがあります。それのご家庭のリズムがあると思います。保護者のお仕事の都合や現代社会の忙しさ

生活リズムの確立を

武里白百合幼稚園 清野 祥子

新年度が始まって半年が過ぎましたが、ご家庭での「生活リズム」は確立されていますか。子どもの健やかな成長には「食事・運動・睡眠」の正しいリズムが大切です。生活リズムが確立すると生活が安定し、発達の土台が作られます。その中で友だちと楽しく遊び、幼稚園では幼稚園ごとにリズムがあります。それのご家庭のリズムがあると思います。保護者のお仕事の都合や現代社会の忙しさ

い中ではあります、入浴中や食事中、寝る前など親があお子様の話を聞いてあげる時間をお願いします。そ

の儀式を決めるのもいいと 思います。おすすめは、絵本の読み聞かせです。添い寝をしながら体をさすつてあげるとスキンシップになりますね。

そこで、朝は早く起きてゆっくり食事をしてから元気いっぱいに登園する。生活リズムが確立しているお子さんは、気持ちも安定して、みんなと生き生きと遊び、何事にも意欲的ですね。寝る時間になつたら逆算してお風呂や夜ご飯のリズムが作れるといいで

きます。また、家に帰るとそれぞれのご家庭のリズムがあると思います。保護者のお仕事の都合や現代社会の忙しさ

を中心に幼稚園とご家庭で知恵を働かせながら生活リズムの確立に挑戦していきましょう。



関 欸夫 先生

(日本心理カウンセリングセンター所長 臨床心理士 心理カウンセラー)



全埼玉私立幼稚園連合会特別講師、元NPO法人日本子育てアドバイザー協会講師
元佼成病院小児科家族療法メンバー、日本小児心身医学会員、日本家族療法学会員他
昭和40年 慶應義塾大学経済学部卒業
「楽しい親子のコミュニケーション」、「思春期の子どもへの上手な語りかけ」などお母さんのための講演や講座を幼稚園、小・中・高校で行っている。
その他、学校教職員、企業、団体研修など多数の講演を精力的に行っていている。

主な著書

「親はのびのび、子どもはすくすく」(ビジネス社)
「ほんとうに知りたかった心のヒミツ」(講談社)
「しぐさでわかる相手の心理」(新星社)他多数
日本心理カウンセリングセンター 診療室
〒167-0054 東京都杉並区松庵3-2-2 TEL 03-3332-9674
公式ホームページ http://www.seki-counseling.com/

らいたいという期待からです。わが(我)ままになつてほしいということです。したがって腹だちのかげには「期待依存」つまり「たよる気持ち、求める心」があるのです。しかも、その求める気持ちが相手本位か、自分本位かを考えてみると、自分の欲であることが多いのです。自分の思ひどおりに子どもを動かしたいというエゴがあります。そこに気がつくだけ

といつても親が子どもに求めるのがいけない、すべて親が悪いというのも早計です。四分の一は親が悪い、四分の一はパートナーが悪い、四分の一は子どもが悪い、残りの四分の一は間が悪い

けでもイライラした心がラクになります。
かつたと考えたらどうでしよう。子どもとの関係で勝ったか負けたか、○か×かだけで判断するのは短絡すぎます。三角主義のバランス感覚で、グローバルに考えていくことが必要です。なるべく気楽になれるような考えが大事です。子育ての秘訣は「親が気楽になること」と、「親が気楽になると、子どもはからなげんぐん伸びる」ということであります。親が気楽になりさえ

特効薬はビタミンI（愛）、うれしい、楽しい、いい気持ち！

けでもイライラした心がラクになります。

かつたと考えたらどうでしよう。子どもとの関係になり、積極的な行動を示し、見違えるほどのびのびとします。いい方を変えると、親自身の「愛」と心の「はり」が子どものやる気を伸ばすのです。



すれば、子どもは自主的に勉強をはじめ、意欲的になり、積極的な行動を示す、見違えるほどのびのびとします。いい方を変えると、親自身の「愛」と心の「はり」が子どもたちのやる気を伸ばすのです。

新米ママへの子育てアドバイス

三人きょうだいそれぞれの成長

鷺宮幼稚園

曾根綾子

まだまだ私も新米です
第一新座幼稚園

尾山恵理香

小桜幼稚園

石井真由美

老本幼稚園

鎌田悦世

一人で悩まない子育て

「おはよう」って言うのは恥ずかしい。お母さんが言つたからいいですよ。お友達だって言わないよ。

「せっかく挨拶したのに、知らんぷりされちゃった。」

「おはよう」って言ってみようよ。

わが家の子どもたちは、三者三様です。小五の長女は、生まれた時からなかなか寝てくれず、歩く頃には常に動き回って、追いかけるのがとても大変でした。ところが入園すると、幼稚園が楽しく大好きで、登園拒否はゼロ。今では頼りになるお姉ちゃんです。一方、赤ちゃんの時、全く手のかからなかつた小二の長男が、毎朝泣いて登園というまさかの事態。園の先生方のおかげで、自ら熱を出してハラハラが強くなり、元気に園生活を楽しんでいます。

大変な時は、その子それあります、周囲の助マの良い接し方を沢山参考にして、自分らしい子育てが出来たら良いと思います。

最後に、子育てのやり方は人それぞれで、違つて当然だと思います。周りのママの良い接し方を沢山参考にして、自分らしい子育てが出来たら良いと思います。

笑顔で前向きに

当たり前の日々に幸せを感じ感謝の気持ちでいる事は大切ですが、その穏やかな思いを保つためには、ママの息抜きが欠かせないと思います。私の場合、心が疲れてくるとただ愚痴をこぼしたいだけの時もあれば他愛の無い会話を友人と楽しめた時もあります。子育ての悩みでつまずけば、本当にアドバイスが欲しい時もある。その時々で、今は頑張り過ぎなくして、頗る親切で、先生に抱っこしてもらつて乗つて、徐々に笑顔で登園するようになりました。

様々な対応があると思うのですが、私が実感したのは、自分自身の気持ちも思いやつて良いと思います。

最後に、子育てのやり方は人それぞれで、違つて当然だと思います。周りのママの良い接し方を沢山参考にして、自分らしい子育てができるよう、心から応援します。

例えば、恥ずかしがらず、しっかりととした挨拶ができるようになってほしいときには、保護者が一緒に関わりながら、挨拶することの気持ちよさやお友達と仲良くなるきっかけとなることなどを伝えていくとよいでしょう。

例えば、「おはよう」って言つてみよう。お母さんと一緒に言つてみよう。元気よく挨拶するつて気持ちいいよ。

○挨拶したら、友達もちゃんと仲良しになれるよ。

○お友達も、あなたと同じで恥ずかしかったかな。もう一度言つてみようよ。

例えば…
挨拶できずにモジモジしている場面で

参考：子育ての自安「3つのめばえ」

○お母さんと一緒に言つてみよう。元気よく挨拶するつて気持ちいいよ。

○挨拶したら、友達もちゃんと仲良しになれるよ。

○お友達も、あなたと同じで恥ずかしかったかな。もう一度言つてみようよ。

また、保護者が悩んだり、心配になつたりしていることは、見方や考え方を変えてみると、お子さんの「成長」といえることができます。少し角度を変えて、お子さんの様子を見つめてみることをお勧めします。

参考：子育ての自安「3つのめばえ」

○お母さんと一緒に言つてみよう。元気よく挨拶するつて気持ちいいよ。

○挨拶したら、友達もちゃんと仲良しになれるよ。

○お友達も、あなたと同じで恥ずかしかったかな。もう一度言つてみようよ。

参考：子育ての自安「3つのめばえ」

○お母さんと一緒に言つてみよう。元気よく挨拶するつて気持ちいいよ。

○挨拶したら、友達もちゃんと仲良しになれるよ。

○お友達も、あなたと同じで恥ずかしかったかな。もう一度言つてみようよ。

子育て中の保護者の方へ

～幼児期のお子さんへの関わりのヒント～

幼児期は日々の生活中で、様々な体験をしながら、人との関わり方や言葉で伝え合うことなどを身に付けていく時期です。その真っ最中にいるお子さんに対して、保護者が「恥ずかしがってきちんと挨拶をきなくて」「ちょっと落ち着きがないみたい」と言つことを聞かなくて「甘えん坊で困っちゃう」という悩みや心配をもつこともあるようです。そこで、お子さんへの関わりのヒントをいくつか紹介します。

祖父母とのかかわり

限なく広がる世界

興善寺幼稚園

松井亜沙美

祖父母のありがたさ

志木なかもり幼稚園

吉川美樹

じいじの野菜畑

ささめ幼稚園

池上幸絵

心の休憩所

行田幼稚園

森村幸恵

「祖父母の子育て支援シア
フォーラム」の開催について

道端で突然いやがみこんだ息子が黄色い花を指して、「お母さん、これがラッパスイセン、あつちはニホンスイセンだよ！」と教えてくれました。教えてもらひいのにどうして知っているのかと驚いていると、「ばあばが教えてくれたんだよ」と得意げな顔。そのうれしそうな顔に今まで微笑んでしまいました。祖父母と暮らす、我が家ではこういつた瞬間は度々訪れ、親とのかかわりとはまた違った世界や視野を広げていくわが子に出会えます。日々の生活に追われ、子どもの知りたいことではなく、私が教えることを教えることだけで精一杯になつてゐる自分に気付かされます。祖父と母と日常的にかかわることで発見と喜びに溢れる毎日。感謝しています。

我が家には小学二年生の長男、年長組の長女、三歳の次女の三人の子どもがいます。子どもたちには、離れて暮らす祖父母がおりますが、いつでも会える環境ではないので、幼稚園行事、お宮参りや七五三、帰省した時は、祖父母と孫がふれあえる大切な機会と考えています。祖父母と一緒に昔遊びをしたり、わらべ歌を唄う姿を見ると、私の幼少期のようにもっと祖父母を身近に感じてほしいと思います。

自分が親になり親の大変さやありがたさが分かりました。まだまだ祖父母からした。まだまだ祖父母から思いますが、子どもの成長も多いと支えてもらうことも多いと

道端で突然いやがみこんだ息子が黄色い花を指して、「お母さん、これがラッパスイセン、あつちはニホンスイセンだよ！」と教えてくれました。教えてもらひいのにどうして知っているのかと驚いていると、「ばあばが教えてくれたんだよ」と得意げな顔。そのうれしそうな顔に今まで微笑んでしまいました。祖父母と暮らす、我が家ではこういつた瞬間は度々訪れ、親とのかかわりとはまた違った世界や視野を広げていくわが子に出会えます。日々の生活に追われ、子どもの知りたいことではなく、私が教えることを教えることだけで精一杯になつてゐる自分に気付かされます。祖父と母と日常的にかかわることで発見と喜びに溢れる毎日。感謝しています。

「野菜いっぱいあるから好きなの持つていきなよ。」といふ言いますが、甘やかしは教育上好ましくないと考えました。わがままに育つたり、我慢ができない子になつて欲しくなかつたからです。しかし、祖父母から言われて「ハツ」とも達は長靴を履きシャベルを持って泥だらけになりながらも大喜びです。他にもさといもやねぎなども収穫します。お店に並んでいる物とは違う形や、季節ごとの旬の野菜を自然と学んでいる様子です。

じいじの作った野菜だよと言うとよく食べてくれます。好き嫌いが少ないのはいいじのおかげかもしれません。今年はどんなお芋が採れるか今から楽しみです。

わが家は、祖父母が隣に住んでいます。「孫は可愛い。」と言いますが、甘やかしは教育上好ましくないと考えました。わがままに育つたり、我慢ができない子になつて欲しくなかつたからです。しかし、祖父母から言われて「ハツ」とも達が孫の心の逃げ場でありたいと」言われたのです。

そうだったのです。親は教育やしつけの観点からい口うるさくなつてしまいがちですが、子供にも意思があるのです。親の思いの押し付けでは、心にストレスを感じてしまふかもしれません。

祖父母に協力してもらい催します。保護者の皆さんも祖父母を誘つて一緒に参加してみませんか。

いざという時に子どもを預かつてもらつて祖父母の存在のありがたみを感じるお母さんも多いはず。でも、祖父母に預けるとすぐ甘やかして困る、子育てに余計な口出しをされるのが煩わしいといった声も聞こえます。孫育ては、娘夫婦、息子夫婦に任せて、いつさい口出しあないという祖父母の方もいれば、娘や嫁の子育てが頼りなくて、見てられず、つい批判してしまったり、口を出してしまう方もいらっしゃります。子育て中のお母さんたちの頑張りを認め、励ましてくれる祖父母の存在はありがたいものです。また、祖父母だからこそできる孫とのかかわり方もあるようです。子どもが幸せに育つてほしいという思いは世代を超えた共通の願いです。家族が互いに相手を思いやり、子どもの成長を支えてほしいういふと願います。

開催日	地区	会場
11月30日(月)	所沢	所沢市民文化センター(ミューズ)
12月1日(火)	岩槻	岩槻本丸公民館
12月2日(水)	熊谷	熊谷文化創造館(さくらめいと)
12月3日(木)	草加	草加市アコスホール

※どちらの会場も参加は自由にできます。

※開催時間はいずれの会場も9：30受付、10：00～12：00を予定しています。

「心のこもった美しい日本語」

—教職員中央大会 幼児教育フォーラムより—

講師 杏林大学外国語学部教授

金田一秀穂 先生

第29回全埼玉私立幼稚園連合会教職員中央大会&幼児教育フォーラムが、8月21日にさいたま市の埼玉会館で開催されました。当日は1、100余名の教職員の参加のもと盛大に行われました。幼児教育フォーラムでは、金田一秀穂先生より「心のこもった美しい日本語」と題し、ご講演いただきました。ここでは、要旨のみご紹介いたします。

敬語が美しい言葉だと思われるかもしれません。しかし、テレビなどでやたらと丁寧な敬語を話すタレントを見て、見下されていると感じたり、不愉快になつたりしたことあります。内言葉は頭の中で働いている言葉、外言葉です。三歳四歳の子どもはよくひとりごとを言いますが、それは内言語と外言語が完全に一致しなことがあります。「誰

が話すか」「誰に聞かせるか」「どんな場面か」という三つの要素です。美しい言葉とは、この三つを考慮して適切に選ばれた言葉です。たつた一つの「美しい言葉」というものがあるわけではないのです。いろいろな種類の言葉づかいがあることを知り、それを誰に、どんな場面で使うかという使い分けが、美しい言葉を使うということです。児童期はその言葉の使い分けを人生で最初に学ぶ、とても大切な時期にあります。

言葉には「内言語」と「外言語」という区別があります。内言葉は頭の中で働いている言葉、外言葉は話したり書いたりする、つまり外に出す言葉です。三歳四歳の子どもはよくひとりごとを言いますが、それは内言語と外言語が完全に一致しないでしようか。

が話すか」「誰に聞かせるか」「どんな場面か」という三つの要素です。美しい言葉とは、この三つを考慮して適切に選ばれた言葉です。たつた一つの「美しい言葉」というものがあるわけではないのです。いろいろな種類の言葉づかいがあることを知り、それを誰に、どんな場面で使うかという使い分けが、美しい言葉を使うということです。児童期はその言葉の使い分けを人生で最初に学ぶ、とても大切な時期にあります。

言葉がわからぬ赤ん坊に対しても一生懸命話しかけることです。子どもはよく、動物やぬいぐるみなどに一方的に話しかけます。そういう話も「心のこもった言葉」

が話すか」「誰に聞かせるか」「どんな場面か」という三つの要素です。美しい言葉とは、この三つを考慮して適切に選ばれた言葉です。たつた一つの「美しい言葉」というものがあるわけではないのです。いろいろな種類の言葉づかいがあることを知り、それを誰に、どんな場面で使うかという使い分けが、美しい言葉を使うということです。児童期はその言葉の使い分けを人生で最初に学ぶ、とても大切な時期にあります。

が話すか」「誰に聞かせるか」「どんな場面か」という三つの要素です。美しい言葉とは、この三つを考慮して適切に選ばれた言葉です。たつた一つの「美しい言葉」というものがあるわけではないのです。いろいろな種類の言葉づかいがあることを知り、それを誰に、どんな場面で使うかという使い分けが、美しい言葉を使うということです。児童期はその言葉の使い分けを人生で最初に学ぶ、とても大切な時期にあります。

ているからです。花を見れば、「あつ、お花」というように、頭の中にあるもの全部が言葉としてできまん。嘘というのは、内言語と外言語の不一致だからです。それが五、六歳になると、両者が不一致でもよいということが、面白くてしかたなくなる。子どもが嘘をつくようになるのは、言語能が発達したという意味で、むしろ喜ぶことなのです。子どもがなぜ突然言葉をしゃべれるようになるのかは、まだよくわかつていません。しかし、大きな影響を与えているといわれるのは、まだ言葉がわからぬ赤ん坊に対しても一生懸命話しかけることです。子どもはよく、動物やぬいぐるみなどに一方的に話しかけます。そういう話も「心のこもった言葉」

パパ必見！簡単！！育児のヒント 「イクメンの素」

県では、「子どもと一緒に遊びたいけれど、どうすればよいか分からぬ…」、そんな育児初心者のパパ向けの育児（0歳～3歳）のヒント集「イクメンの素」を作成しています。

「仕事が忙しいから」「疲れているから」。そんな理由で育児をママに任せきりにしてしまっていることはありませんか。夫婦と子どもだけの核家族が多い埼玉県。育児にはパパとママ両方の関わりが大切です。

「イクメンの素」では「これさえあれば安心！外出時の持ち物」など、育児に不慣れなパパにも分かりやすい育児のヒントを提案しています。少しづつ、気負わず、楽しみながらする育児。イクメンへの道も一步から。できることからやってみませんか。

「イクメンの素」をご希望の場合は、郵送用の返信用封筒を次の住所にお送りください。

（※部数に限りがありますので、1家庭に1冊配布とさせていただきます。）

●返信用封筒

A5冊子（148mm×210mm）の入る封筒に、140円分の切手を貼り、郵送先の住所・氏名を記入してください。

●返信用封筒送付先

〒330-9301埼玉県少子政策課「イクメンの素」係

なお、県ホームページからダウンロードすることもできますので、ぜひご活用ください。

HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0607/ikumen/>
(埼玉県福祉部少子政策課)



赤ちゃんと保護者の交流の場

（地域子育て支援拠点）

主に0歳・1歳・2歳の子どもとその保護者同士が、交流する場所です。「子育て支援センター」や「つどいの広場」など、いろいろな愛称で呼ばれており、県内533カ所で実施されています。

保育士や子育て経験者などの専門スタッフがあり、絵本の読み聞かせ・手遊び・エプロンシアターなど親子で楽しめるイベントを行っています。また、離乳食や成長のことなど、子育てに関する悩み相談も行っています。お気軽におでかけください。（原則無料、一部利用料がかかる施設もあります。）

HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0607/kyoten.html>

ファミリー・サポート・センター

（子育てボランティアの制度）

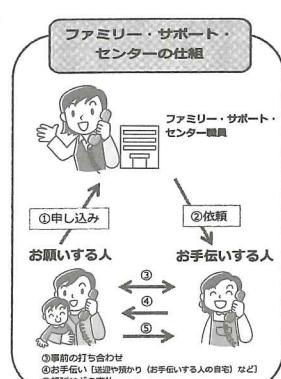
ファミリー・サポート・センターは、育児のお手伝いをお願いしたい人とお手伝いをしたい人をマッチングする仕組みです。県内58市町で実施しています。

お手伝いをお願いする場合、事前にセンターに登録が必要です。お手伝いの内容は、幼稚園や習い事へ親に代わって子どもを送迎することや、親が不在の時に子どもを預かることなどです。対象となる子どもの年齢は、赤ちゃんから小学生までです。

1回の利用にあたり、子ども一人あたり1時間700円前後の費用がかかります。

育児のお手伝いをお願いしたい人も、お手伝いをしたい人も、ぜひご利用ください。

HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0607/famisapo.html>



私の幼稚園日記

挑戦、経験は宝物

香取第二幼稚園 有賀 小絵

保育者として子どもと関わる仕事に就いて二十年以上経ちました。担任だった時代を含め沢山の子どもと日々生活していく中で思うことがあります。

家庭から離れて過ごす時間、食事や排泄、着替え、園での様々な行事連続であり、経験は宝物であるといふことです。

子どもにとつて園生活は初めてのことであります。

保育者として子どもと関わる仕事に就いて二十年以上経ちました。担任だった時代を含め沢山の子どもと日々生活していく中で思うことがあります。

私自身、趣味で習っているダンスで発表会に出るようになりました。何百人と igual観客の前で演技を発表する時の緊張感、終了後の達成感。大人になるとなかなか味わう事が出来ないこの感覚を人々に感じ「経験するって素晴らしいな」と改めて思いました。

幼稚園という家庭以外の場で毎日のように四月が終わり、幼稚園生活動も慣れ始めた子ども達。トイレも一人で出来る子が増えています。虫が苦手なAちゃん。虫がトイレに出たたびに「せんせい」と泣いていました。そんな日が続いているある日、Aちゃんが「一人で行くから、先生今日はお部屋に新しい経験をしていくぞ」と大人がすぐ手を出してしまった。家庭でも大人がすぐ手を出してしまった。年少クラスの担任になりましたと同時に繋がると思います。私達保育者は、長に繋がると思います。私はいつまで戻つてこないかと思いつつ、それでも入園までに間に合わなかった場合は、お漏らし覚悟でオムツは履かず登園しある着替えをたくさん用意しておくな幼稚園に遠慮せず相談してみると良いと思います。オムツが取れないからといって幼稚園に入園できないということはありません。安心してください。

トイレは特別

清月幼稚園 石川 恵理

年少クラスの担任になりました。年少クラスの担任になりましたと同時に繋がると思います。私達保育者は、長に繋がると思います。私はいつまで戻つてこないかと思いつつ、それでも入園までに間に合わなかった場合は、お漏らし覚悟でオムツは履かず登園しある着替えをたくさん用意しておくな幼稚園に遠慮せず相談してみると良いと思います。オムツが取れないからといって幼稚園に入園できないということはありません。安心してください。

から戻つてこないかと思いつつ、それでも入園までに間に合わなかった場合は、お漏らし覚悟でオムツは履かず登園しある着替えをたくさん用意しておくな幼稚園に遠慮せず相談してみると良いと思います。オムツが取れないからといって幼稚園に入園できないということはありません。安心してください。

三歳児で幼稚園の入園

を考えています。オムツがまだ取れていません。オムツが取れないと幼稚園に入園できないのでしょうか。また、早生まれで体も小さくとても心配です。オムツが取れるにはどうしたら良いのでしょうか。



Question

子育て相談 Q & A

Answer

幼稚園見学等でオムツのことはよくご相談を受けます。保護者の方におかれましてはオムツが取れないということは悩みの一つなのかもしれません。月齢や発達によって個人差があると思いますが入園までにまだ時間がありますので焦らずゆっくりオムツトレーニングをしてもらえば良いかと思います。事例として男の子ですがオムツがなかなか取れませんでした。二月になんでも取れずとも心配していましたが日突然オムツが取れ、おねしょもしないということがありました。このことを考えると体の成長、機能の発達がうまく合えば自然とオムツが取れるのではないでしょうか。無理にやるのではなく事あるごとにトイレに行く声掛けをするくらいで良いと思います。それでも入園までに間に合わなかった場合は、お漏らし覚悟でオムツは履かず登園しある着替えをたくさん用意しておくな幼稚園に遠慮せず相談してみると良いと思います。オムツが取れないからといって幼稚園に入園できないということはありません。安心してください。

(増田義則)



電話相談件数(H27.4~H27.9)

内容別件数(のべ件数)

元気がない	2
乱暴な行動が目立つ	1
落ち着きがない	2
偏食が目立つ	0
友だちができない	3
いじめる いじめられる	4
集団生活になじめない	3
ことば(幼児語幼児音等)	1
お話が聞けない	3
その他	86
合 計	105

「その他」の内訳(のべ件数)

夫婦・家庭に関すること	13
保護者自身に関すること	21
園・学校へ行きたがらない	3
幼稚園に関すること	9
子どもの健康に関すること	8
子ども自身に関すること	34
友だちに関すること	10
自閉症・チック・多動・学習障害等	4
親子の関わり方	31
反抗期	3
排泄	5
その他(親同士・習い事・相談機関等)	19
その他の内訳の合計	160

*複数項目にわたる相談のため、その他とその他の内訳の合計は合致しません。

幼児教育センターだより

子育てに大切なこと



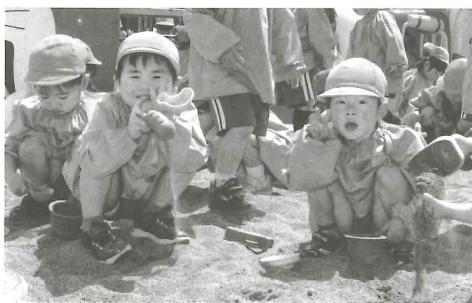
幼児教育センターには、人のいいなりになつてい日々様々な相談のお電話をいただきます。お子さんの年齢も乳児から幼児、小学生、中学生までと幅広く、相談内容も様々です。子育てに真剣に向き合つていれば、悩みも多く生じるもの。まして初めて子育てを経験するお母さんは悩みが多いのは当然です。相談の内容は「オムツがなかなかとれない」「おねしょがいつまで続くの?」「好き嫌いが多くて、特に野菜はきゅうりだけしか食べてくれない」「言葉が遅い」「集中して遊べず、次から次へ遊びが変わる」「指しゃぶりで指が変形している」「家ではおしゃべりなのに、幼稚園では『イヤ』とも言えず

いいかげんにして!」と大声を出したいところをグーッとまず深呼吸をしてわが子を見ると、小さい頃の自分の姿がそこにあって思わず笑つてしまつたと言われたお母さん。また、外遊びをした息子を見て「あら、息子の小さい時と同じね」との姑の声に「そうか、パパは運動が嫌いというよりは物作りが好きで、それを活かして仕事をし

これらからわかりますように、とかく他の子と比較しがちですが、「他の子とあまり比較しない」で、またわが子の悪い所が目につきやすいのですが、「子どもの少しの成長でも喜べる親」が「育てやすい子の素地」を作ります。どの子もお母さんが大好き、そして「嬉しいお母さんの笑顔が最高だと思つて育つています。

でも笑顔になれない時もありますね。そんな時はどうぞご相談ください。どんな小さいことでもかまいませんよ。

編集後記

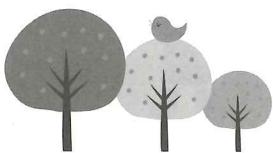


子育て電話相談

毎週月~金曜日 午前10時~午後4時

☎048-863-7811

幼児教育センター



ますので、ご協力をお願いいたします。

は一枚一枚すべて目を通しています。これからも楽しみに待っていますので、ご協力をお願いいたします。